

週報



No.01306 2021.7.5 第1例会

◆本日のプログラム

7月5日(月)

「就任挨拶」

会長 岡本 浩三 会員
幹事 日笠 伸之 会員

◆次回のプログラム

7月12日(月)

「就任挨拶」

副会長 末吉 賢多 会員
副幹事 小林 龍平 会員
S.A.A. 福元 裕之 会員
副S.A.A. 奥田 詠子 会員



◆理事・役員 (2021.7~2022.6)

会 長	岡 本 浩 三
副 会 長	末 吉 賢 多
幹 事	日 笠 伸 之
副 幹 事	小 林 龍 平
理 事・S.A.A.	福 元 裕 之
副 S.A.A.	奥 田 詠 子
会 計	鈴 木 一 生
理 事・職 業 奉 仕	久 松 哲 全
理 事・社 会 奉 仕	原 高 正 剛
理 事・国 際 奉 仕	橘 高 井 利 典
理 事・青 少 年 奉 仕	嶋 高 井 利 典
理 事・会 員 増 強	笠 原 英 司
理 事・プ ロ グ ラ ム	横 山 俊 彦
理 事・親 睦 活 動	藤 木 希 実 子
理 事・ロ ー タ ー 財 団	小 松 忠 男
直 前 会 長	平 松 信 典
次 期 会 長	嶋 井 利 典

SERVE TO CHANGE LIVES

2021~2022年度国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

地区のスローガン 「未来のロータリーを築こう」

クラブのスローガン 「命の大切さを知り、奉仕できる幸せ」

岡山北西ロータリークラブ

●例会場 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山

●例会日 毎週月曜日 12:30~13:30

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ
事務所 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4階
TEL(086)222-9590・222-0384 FAX(086)224-4288
E-mail : hokusei@ok6rc.jp <http://okayama-hokusei-rc.jp>

友好クラブ 京都朱雀ロータリークラブ
E-mail : jimu@kyotosuzakurc.com

退任挨拶

◎退任挨拶

会長 平松 信 会員



1年間が加齢とともにあっという間に過ぎていくようになって感じています。岡山北西RCの会員の皆様とともに過ごさせていただきましたことを嬉しく思っています。

「蝶に会い 人に会い 又蝶に会ふ」(深見けん二)

俳句の世界では、蝶も人間も対等で、蝶も人間のようなものであり、人間も蝶のようなものです。RCに入会すると、今までの世界が広がるようになって、多くの職種の心豊かなロータリアンと、ともに歩むことができるのは幸せです。そして、RCの会員と有意義に歩みながら、RC以外の人々とも、同じように親しく生活をともにするようになっていきます。すなわち、「ロータリアンに会い 人に会い 又ロータリアンに会ふ」です。

2010年8月2日に岩本一壽会員と木本克彦会員のご推薦で当クラブに入会させていただきましたことに心から感謝申し上げます。入会してからの11年間で、人生の貴重な経験を積ませていただきました。

また、浅学非才の身でありながら、ひな壇(相原利行副会長、鈴木一生幹事、久松哲生副幹事、野田洋市S.A.A.、児島正典副S.A.A.)、理事、役員、会報部会の小林龍平会員、駒井孝宏会員、すべての会員の皆様にご指導、ご支援をいただきながら、本年度会長を務めさせていただきましたことに厚く御礼申し上げます。これからもロータリアンとして、皆様とところを一つにして、力を合わせてともに歩んでいきたいと思っております。

次年度の岡本浩三会長はじめ、理事、役員の皆様のご活躍により、クラブ活動と運営計画が充実し、岡山北西RCがさらなる発展をすることを信じています。

事務局の中山栄子様、ホテルグランヴィアの担当の方々に深謝申し上げます。皆様、まことにありがとうございました。

◎退任挨拶

副会長 相原 利 行 会員



今年度は、平松会長から副会長の役職を仰せつかり、1年が経ちました。

今年度も、予想以上に新型コロナへの対応に明け暮れた1年となってしまいました。

例会も休会となり、夜間例会もほとんど開催出来ませんでした。平松会長、鈴木幹事という人格能力共に優秀な方々の年費を、もっと体感したかったのでそれが残念で仕方ありません。

鈴木幹事には、入江プログラム委員長が業務多忙により任務を果たせない中、新型コロナ対策も含め、全ての任務を全うされ、心からその労を労りたいと思っております。

就任挨拶で申し上げたことの1つは友好クラブとの交流の活性化でした。合同例会も企画されておりましたが、結局実現どころか京都朱雀RCの皆さまと顔を合わせることもありませんでした。もう1つが創立30周年記念事業・記念式典の成功でした。こちらも1年延期することで何とか中止だけは避けることが出来ましたが、記念事業・記念式典の成功は次年度の課題となってしまいました。

この1年には大饗会員のご逝去という悲しい出来事もありました。亡くなる前日まで例会に参加されていたにもかかわらず。本日ご挨拶いただいた花房会員、それに岡本和夫会員の退会も大変残念なことでした。我が岡山北西RCも大きなターニングポイントに立っているのかも知れません。

夜間例会も2回しか開催出来ず、そのうち1回は前日に首都圏への出張があったため参加を自粛しましたので、副会長として閉会の挨拶を申し上げたことも一度だけでした。例会の締め挨拶も上達しないまま1年を終えたことも残念でした。

最後になりますが、このような不安定な1年、クラブの運営にご協力いただきました会員の皆さまに深く感謝申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

◎退任挨拶

幹事 鈴木 一 生 会員



まずはじめに、本年度一年間コロナ禍でのクラブ運営を見える形見えない形で支えてくださった会員の皆様、事務局中山さん、グランヴィアのスタッフの方々、本当にありがとうございました。つたない運営で、ご不安も与えてしまっていたと思いますが、多くの会員の「善意」によりなんとかここまで来ることができたと思っております。

振り返ってみますと、やはりコロナにはじまりコロナに終わった年度だったと思います。16回の例会が取消となり、クリスマス例会をはじめとする多くの親睦行事が中止、ないし縮小などの影響を受けました。親睦委員長と外部団体やホテル側へキャンセルのお詫びに回った事はよく覚えております。また、本年度は親クラブの岡山北RC、そして友好クラブであります京都朱雀RCとの交流を今まで以上に進めたいと考えておりました。親クラブとの合同例会はなんとか開催できましたが、合同ゴルフコンペや合同の奉仕事業などの開催に至ることはできませんでした。そんな中でも、北クラブ高橋幹事、朱雀クラブ権幹事は雑多な意見交換を行いながら、非常に良い関係を築くことができたと思っております。

多くの事ができなかった一方で、コロナの影響を受けつつも進めることができた事もございます。米山奨学生のグエン・ティ・マイ・フオンさんは、カウンセラーの野田会員の厚いフォローもあり、素晴らしいステップを踏んで進学されました。卓話では、マーケティングについて高度な日本語を使った説明を下され、会員にも大きな刺激となったと思っております。また、新見公立大学/小田先生の感染症についてのお話しや総社商工会所会頭/清水様の宗治公についてのお話しなど、充実した外部卓話を頂くことができました。内部卓話においても、ここ数年演台に立つことが無かった会員にご理解いただき、非常に良い時間を作って頂くことができました。

また外部での活動においても、シェルターモモへの生活物資の支援や、募金協力は継続できました。あした彩においては社会奉仕委員長のリーダーシップにより、学生さんや県警さんとの信頼関係が築かれ、周年事業の一つと考えていたイオンイベントこそ中止となりましたが、今後に向けた支援の継続がなされております。これら以外の委員会においても各委員長さんのリーダーシップにより、できる範囲において着実に奉仕のバトンが繋げられたと思っております。本当に感謝しております。

最後に会員について、1月に28代会長 大饗よし江会員がお亡くなりになりました。お亡くなりになる直前の例会でお会いして、言葉も交わしておりましたので非常に驚き、また寂しい気持ちとなりました。また6月末をもって私のスポンサーである岡本和夫会員、そして本日お越しくださっている花房茂会員が退会される事となる一方で、川西会員、高橋会員のご紹介により昭和36年生まれのお二人 与田会員、井川会員が新たに加わり正会員は45名となりました。今後岡山北西RCがどういった道を歩んで行くのか、私ごとでは予測できませんが、後から振り返った際にこの一年がクラブの歴史の中で意味のある時間であったと思える日が来ることを願いつつ、甚だ簡単ではございますが退任の挨拶に代えさせていただきます。

クラブフォーラム(次年度に向けて)

次期会長 岡本 浩 三 会員



次年度、会長を仰せつかりました、岡本 浩三です。

昨年度からの、コロナという大きな障害が、いまだ終息せずという状況の中でのスタートを迎えますことは、さまざまなる行事の遂行、運営上、予測がつきにくい場面が生ずるかもしれませんが、計画、意気込み無くしては事の達成は難しい事と、自覚し、希望をもって、次年度に当たりたく思います。入会12年を迎えますが、その間私なりにRCとは、どういうものなのか、折に触れ考える場面が多々ございました。入会時の面接に於いて、該当年度の、川西熊雄会長、岡本和夫幹事からロータリアンとしての在り方の教示を受け、またスポンサーである、岩本一壽会員、横山俊彦会員からもご指導を戴き入会の緊張と併せ、感激もいただきました。以来及ばずながらもわが身の言動に意識を生活してまいりました。会長職を拝命に当たり、再度初心忘れずの想いで、この任に努めて参ります。高潔であれ、誠実であれ、バツジに恥じない言動であれ、心に留めて頑張ります。

次年度に予定される行事としては

1. 創立30周年記念事業 があります。

実施を本来の昨年度から先送りとしたものですが、主体は堀川実行委員長長の指揮により今年度各員の皆様引き続きご苦労を掛けますが、次年度役員としても協力し、共に頑張りたく思います。

- 2月13日には、第8,9グループのIM(インターシティーミーティング)を津山RC様と共催で、わが北西RCが主幹として実施いたします。支障なく準備、成功をしたいと思います。どうぞ会員皆様のご協力、先輩諸氏のご指導をお願いいたします。
- 11月28日には、昨年度実施を見送りました、「第6回高校生による、岡山の歴史・文化研究フォーラム」を予定しております。例年ながら、鴨井会員の献身的な努力のお陰で、地区補助金の申請など一連のスケジュールが進展しております。今後は各学校の勧誘など、会員みなさんのご協力よろしくお願いたします。現在の予定としては、従来の実施時間を短縮し、また参加校も8校に限定して実施の予定です。
- 「継続的な地域社会への貢献」として、犯罪被害者への支援活動に取り組む、学生達の「あした彩」への活動支援を継続すること。これは大きな社会貢献であり、RCの社会的価値に繋がるものと考える処から、将来は広く、各地域への参画があることを願うものです。
- また例年ならば、ご家族の皆様と親睦を深め、楽しい管の、季節ごとの例会など、是非とも支障なく、実施出来る事願い、努力いたします。現在もまだ、不自由な環境の中にありますが、この「コロナ」なるはじめての経験も貴重な経験と捉えれば、生きる為の工夫、辛抱、我慢であり、そしてそのなかで、人と人のコミュニケーションの取り方、など多くの勉強をしています。そして何よりも「命」の大事さを再確認致しました。失う事の怖さを感じ、ひと時でも自分の人生を振り返り、家族への思いやり、など多くの得るものがあったように思います。災い転じて福、朝の「来ない夜は無い」などと申します。今、注目の企業人「渋沢栄一氏」のことばの中に、「およそ世の中のことばは、思うようにならぬ事が多い。忍耐を第一にしてくじけず、屈せず、絶え間なく進むときは、意思が次第に強固になって、心を乱さない状態に至るものである」との言葉がありました。事に当たり、今後の指標とし、こころ穏やかにして、成長に繋げたく、あずに生かしたく思います。この度は私なりの次年度への想いのみ申しました。来月に迫ります新年度のスタートに際し、会長就任の挨拶のなかで、一年間のクラブのテーマ、活動計画、運営計画など具体的に述べさせていただき事と致します。

次年度各委員長の皆さんと共に、北西ロータリーの歴史と先人の方々、また創立された皆様の想いを感じながら、一生懸命頑張っております。会員諸氏のご指導、ご協力宜しくお願い致します。

前回6月28日の例会記録

出席の状況

会員数 47名(内出席免除者 0名) 出席者数 36名
欠席者数 11名 出席率 76.60%
欠席者 福元、日笠(常)、鴨井、笠原、三宅、森本、岡本(和)、奥田、田原、丹治、氏房

会長報告

会長 平松 信



緊急事態宣言が解除され、岡山県の新型コロナウイルス感染者数が減少していますが、RCとしては今後ともコロナ禍対策を継続することが必要と考えます。

本日は2020~21年度最終の第29例会です。この1年間、会員の皆様のご協力とご支援に厚く御礼申し上げます。

この年度の新入会員は、与田卓士会員、井川浩典会員のお二人ですが、本年1月19日に第28代会長の犬養よし江様がお逝去されました。そして、今月末でお二人の会員が退会をされることになりました。花房 茂会員は、平成3年7月1日に横山直樹会員と高橋 裕会員の推薦で入会されました。本日の例会でご丁寧な退会のご挨拶をいただきました。

岡本和夫会員は、平成18年2月20日に、岩本一壽会員と梶谷 喬会員の推薦で入会され、第27代会長をなさいました。岡本和夫会員から退会のご挨拶文を頂戴していますので、代読させていただきます。当クラブにご業績を残されましたお二人が退会されますことに、会長としてまことに申し訳なく感じています。お二人はロータリアンとして幸せな年月を過ごされたと信じています。

第29代会長の竹本千代子会員から、新型コロナウイルス感染に対応している医療機関向けの補助として、岡山県済生会に支援を提案していただきました。そこで、外国人の無料健康診断を共催している岡山旭川RCと打ち合わせいたしました。

そして、6月25日に岡山旭川RCとの共同事業「医療機関へ大型プロジェクター及びiPad寄贈」の贈呈式を岡山済生会総合病院で実施いたしました。

岡山旭川RCからは、木口会長、中川幹事、妹尾プロジェクト寄贈広報担当が、当クラブからは、鈴木幹事、小菅国際奉仕委員長と私が出席いたしました。済生会からは、岩本一壽岡山県済生会支部長、塩出純二病院長をはじめ多くの幹部が参加し、山陽新聞社からの取材もいただきました。当クラブの会員として、また済生会の職員としての二重の喜びで深く感謝申し上げます。

本日のプログラムは、次年度に向けて岡本浩三次期会長のお話と、本年度の岡山北西RCを運営していただきました相原利行副会長、鈴木一生幹事、そしてひな壇をはじめ理事・役員、すべての会員の皆様を支えていただきました会長の退任挨拶です。

よろしくお願いたします。

幹事報告

幹事 鈴木 一生



① 先週お知らせいたしました通り、6月25日(金)岡山済生会病院新館にて、岡山旭川RCとの共同事業「医療機関へ大型プロジェクター及びiPad寄贈」の目録贈呈式を実施いたしました。当クラブからは、平松会長、小菅国際奉仕委員長、鈴木が出席しました。

② 本日18:30より3F「サファイアの間」にて次年度「ガバナー補佐訪問クラブ協議会」が開催されますので、次年度理事・役員・委員長・部会長の皆様はよろしくお願いたします。

③ 7月5日(月)次年度第1回例会には、京都朱雀RCより会長を初め5名の皆様が例会にお越しになられますので、よろしくお願いたします。

④ 7月の例会の出欠表を回覧いたします。

⑤ 2021-2022年度クラブ活動・運営計画書を配付しております。

⑥ VSCO様より広報誌が届いておりますので皆様に配付しております。

⑦ 他クラブ週報を回覧いたします。

スマイル報告

平松会長：岡山北西RCのひな壇、理事、役員、すべての会員の皆様に心から感謝申し上げます。当クラブのさらなる発展と皆様のなご自愛とご多幸を心からお祈り申し上げます。

相原副会長：会員の皆さまには、一年間クラブで運営にご協力いただきまして深く感謝申し上げます。ひな壇の皆さまにも大変お世話になりました。

花房会員、いろいろとお世話になりました。

鈴木幹事：一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

花房会員：30年の長きにわたり、皆様には大変お世話になり有難うございました。

原 会員：花房さん、岡本先生、長きにわたりご指導をいただきありがとうございました。また街でバッタリお会いするのを楽しみにしております。

入江会員：ひな壇の皆様、一年間お疲れ様でした。相原副会長、鈴木幹事、お世話になりました。
 仲田会員：ひな壇の皆様、コロナ対策で難しい例会運営だったと思いますが、一年間お世話になりました。
 末吉会員：平松会長、鈴木幹事、ひな壇の皆様、一年間大変お世話になりました。
 小菅会員：ひな壇の皆様、一年間お疲れ様でした。
 西岡会員：平松会長、鈴木幹事、ひな壇の皆様、一年間お疲れ様でした。
 藤岡会員：平松会長はじめとするひな壇の方々、一年間お疲れ様でした。コロナ、コロナで大変でしたね。
 花房さん、30年間ありがとうございました。また、ヤーといえる日を楽しみにしています。
 竹本会員：ひな壇の皆様、一年間お世話になりました。新型コロナウイルスに翻弄された一年で大変だったとお察し致します。
 日笠(伸)会員：ひな壇の皆様をはじめ、理事・役員の皆様、一年間大変お世話になりました。
 ゴルフ倶楽部8番ロングホールにおいて、イーグルを達成しました。ロングホールでのイーグルは人生初で、そのボールを
 同い年である今年度鈴木幹事にプレゼントしようと思いましたが、次のホールでロストしてしまいました。
 堀川会員：平松会長、ひな壇の皆様一年間お世話になりました。またご苦労様でした。
 本日夜のクラブ協議会では岡本新会長他、新理事役員、委員長の皆様よろしくお願い致します。
 岡本(浩)会員：平松年度ひな壇各委員の皆さん一年間お疲れ様でした。コロナの所為で色々ご苦労があったと思います。次
 年度引き継ぐ者として早い終息を願っています。
 橘高会員：ひな壇の皆様、一年間お疲れ様でした。
 野田会員：今年度、最後の例会となりました。皆様、一年間有難うございました。また、花房会員、大変お世話になりました。ありが
 とうございました。
 高橋会員：100%出席表彰で商品券を頂きました。今年度はコロナで休会も多く例会稼働率が低いにもかかわらず、例年と同じく
 頂いたので、クラブ財政を心配してスマイルします。
 久松会員：一年間、皆様のおかげで乗り切ることが出来ました。ありがとうございました。
 児島会員：コロナ禍の厳しい状況にもかかわらずスマイルして頂いた皆様に深く感謝申し上げます。一年間どうもありがとうございました。

クラブ情報

20件113,360円（累計1,439,360円）

退会挨拶

今年度もちまして退会させていただくこととなりました。入会して約30年になりますが、振り返ってみると楽しかった思い出しか浮かんできません。唯一、心残りなのが28代会長に推選されながら、当時、私も家内も揃って体調が悪く、やむを得ず辞退させていただいたことです。その節は平松会長には、大変お世話になりました。近年は若く、しかも優秀な会員の入会もあり、今後北西RCを盛り上げて下さることと確信しております。長年、皆様に大変お世話になりましたことに感謝申し上げ、退会の挨拶とさせていただきます。

「岡山北西RC会員の皆様」

本年度末をもちまして退会することにいたしました。本来なら例会において退会の挨拶と感謝のこぼを申し上げるべきところですが、書面にて失礼いたします。

岩本会員と故梶谷会員のご推薦をいただき、2006年2月の入会以来15年余りにわたり、会員の皆様はもとより他クラブの会員の皆様とともにロータリー精神を学ばせていただきました。とりわけ会長幹事の経験と二度の国際大会参加の経験は、国内外においてロータリー精神を身近に感じ、かつロータリーライフに大きな花を咲かせてくれました。また山登り同好会、歴史同好会や京都朱雀RCの皆様との交流も妻とともに楽しませていただきました。しかしながら、変貌していくロータリーやクラブに対し、しだいに魅力や情熱を失っていき自分に気づくまで、70歳を区切りに退会を決心しました。新型コロナウイルス感染症の流行も追い打ちをかけました。

これまでの会員の皆様のご厚情に対し、感謝を申し上げますとともに、岡山北西RCのさらなる発展と会員の皆様のご多幸を祈念して、退会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

7月お祝い行事

2020-2021年度 スマイル表彰

竹本千代子会員、山下浩一会員、西岡貞則会員、藤木希実子会員、花房 茂会員 以上5名



▲ボールハリスラウエロ認定状贈呈
樋口芳紀会員



▲2020-2021年度「ホームクラブ出席100%表彰」

日笠伸之会員、平松 信会員、久松哲夫会員、川西熊雄会員、児島正典会員、野田洋市会員、岡本浩三会員、鈴木一生会員、高橋肇男会員、山下浩一会員 以上10名

例会情報

本日のメニュー（7月5日）

焼物 鱈野菜味噌焼(牛蒡) 蓮根蕃昌煮黄身揚げ 蛇の目胡瓜松前押し 諸味噌 花茗荷酢取
 御造り 天然鯛 本鮪トロ 芽物一式
 小鉢 湯葉胡麻豆腐 蓴菜 花穂紫蘇 琥珀ジュレ
 御 椀 鶏牛蒡新文 清汁仕立て 焼椎茸 一文字野菜二種(人参・隠元豆) 生姜 木の芽
 御 飯 岡山県産こしひかり ちりめん山椒 香物 胡瓜 茄子 梅干
 水菓子 西瓜 オレンジ ブルーベリー ミント葉 コーヒー

次回のメニュー（7月12日(ヘルシーランチ)）

アコウのプレゼ オリーブとトマトのスープ仕立て
 キヌアとホタテ貝のサラダ バルサミコドレッシング
 白桃のコンポート グレープフルーツとハイビスカスのジュレ パン コーヒー



前回メニュー(6月28日)：
国産牛フィレ肉のグリエ
キノコのボルドレーズ添え